

THE ROTARY CLUB OF TOTTORI NORTH

## 鳥取北ロータリークラブ

2020  
2021

ロータリーは機会の扉を開く  
国際ロータリーのテーマ

● 会長……宮崎 正彦 ● 副会長……松本 啓介 ● 幹事……森下 泰年  
● 会計……笹野 眞紀 ● SAA……水野 治郎 ● 活動記録担当リーダー……堀 いづみ



例会場：ホテルモナーク鳥取 例会日：火曜日12:30～13:30

Tel.24-3536 Fax.29-6741

■ 創立：昭和36年2月23日 ■ 事務所：鳥取市扇町22-1 山陰合同銀行鳥取駅南ビル

E-mail kitarc@infosakyu.ne.jp http://www.infosakyu.ne.jp/kitarc/

2020年10月27日(火) 第2882回

◆ ロータリーソング ◆ 卓話  
四つのテストの歌 「コンピューターウイルスとネットの脅威」  
◆ 献立 カレー 秦野諭示さん  
◆ 委員会事項 入会記念日御祝 ※11/3休会(祝日)

2020年11月10日(火) 第2883回

◆ ロータリーソング ◆ 卓話  
君が代・奉仕の理想 鳥取市環日本海経済交流センター長  
◆ 献立 米山ミール(丼) チェブラコワ・イリーナ 氏  
◆ 委員会事項 誕生日御祝 ※例会終了後、定例理事会、60周年実行委員会

## 先週の例会

2020年10月20日(火)

## 会長挨拶

10月17日・18日に岡山国際ホテルで開催された地区大会に参加してきました。地区内登録者2,074名、当日参加者が千数百名の2690地区最大規模のイベントです。

1日目の晚餐会で、ホストクラブである岡山西ロータリークラブの藤原恵子会長が、コロナ禍での開催を悩んでいた時に決断を促した菊池ガバナーの言葉を披露されました。「地区大会はロータリーの旗である。私はロータリーの旗を降ろしたくない。」この言葉で、最大の防止策を考え、地区大会を開催しようとクラブが一つになりました。だから絶対に、絶対に感染者を出してはいけませんと、悲痛な訴えで挨拶が終わりました。久しぶりに胸に突き刺さる挨拶でした。たかがロータリーの会合だ、クラスターを発生させたらどうするのだ、誰がそんな決断をしたのか、問題を色々想定すると中止するのが賢明だと誰もが思います。しかし、それを承知の上で実施されました。

地区大会の運営スタッフの対応は見事でした。ロータリーがニューノーマルと言われる社会に向けて、フロンランナーとして挑戦した地区大会に参加できたことは意義深いと思えました。

地区指導者育成セミナーでの国際ロータリー会長代理木下光一氏の講演「ロータリーで学んだリーダーシップ」は、企業経営者の一人として大変参考になりました。リーダーには課題解決能力が必要で広い視野を持つこと。有能な人を選んで任せる、そのためには人を良く見て育てることが必要。知識は人についてくる、だから人を大切にしなければ成長できない。社員の成長が利益の源泉、そのための人材育成である…参考になるフレーズをしっかりとメモしました。

また晚餐会で隣り合わせた鳥取西と境港の会長さんが、ギターを弾きバンドもやっていたという共通点で意気投合し、親睦の輪が広がったことも良かった。後は、2週間たっても感染者が出ないことを祈るばかりです。

## 幹事報告

## 1. 到着文書

・岩崎ガバナーエレクト事務所より

①次期クラブロータリー財団委員長研修会及びセミナーのご案内(12/13)

②岩崎地区ガバナーエレクト壮行会のご案内(12/13)

## 2. 例会変更・メーキャップ情報

クラブ名	日にち	受付会場
倉吉 R C	12.22(火)	倉信うつぶき支店
倉吉中央 R C	11.18(水)	倉吉シティホテル
倉吉東 R C	11.5(木)	倉吉シティホテル
	12.10(木)	
米子 R C	11.20(金)	ANAクラウンプラザホテル米子
米子中央 R C	10.29(木)	ANAクラウンプラザホテル米子

## 3. その他連絡事項

・新会員の公示 10/21～10/27 まで

## 委員会報告

## ◎出席率報告

10月20日 会員45名中 欠席11名 75.5%  
10月6日 補正後 欠席10名 77.7%

\*スマイル報告(本日15,000円 累計203,000円)  
宮崎正彦さん 地区大会で、前年の小林会長年度の当クラブが、ロータリー会長特別賞の最高であるプラチナ賞を受賞しました。小林さんのことを、今後はプラチナ会長と呼びましょう!

松本啓介さん 岡山地区大会参加の皆様、朝早く寒い中での参加でしたが、最後の夕食での女性陣の高らかな笑い声が参加してよかったことを示しています。次年度の運営にとっても有意義な大会でした。

森下泰年さん 地区大会に参加された皆様、早朝より終日お疲れ様でした。コロナ禍の中で菊池ガバナーの強い思いを感じた大会でしたが、大変勉強になりました。帰りに食べた津山のホルモン鍋が絶品で、今大会の最高の締めとなりました。

道上正規さん 17日と18日の地区大会に行ってきました。賑やかに開催行事が行われました。

植田哲朗さん 先日「鳥取県庁ハンコ手続き廃止宣言」でNHKと山陰中央テレビの取材を受けました。早速、励ましの電話を頂き一寸反響があったようです。翌日、平井知事の意向を受けた総務部長と情報政策課次世代戦略室長が会社に来られ、説明を受けました。大体的内容は理解していますが、再度知事からの説明をお聞きしたいと申し上げ、明日21日午後からの日程をおさえて頂いています。何はともあれ薄い頭が増々禿げる思いの日々です。

笹野眞紀さん 18日の地区大会では、宮崎会長、森下幹事、SAAの水野さん、事務局の山根さん大変お世話になりました。有難うございました。

田中和夫さん 先日の地区大会にご参加の皆様、お疲れ様でした。とても楽しい帰りの夕食でした。

足立日出男さん 本日、卓話をさせていただきます。

田中英剛さん 今日は、朝から弟の子供も連れて布勢運動公園で遊んできました。天気も良くて大きな滑り台に興奮していました。明日は岩美の遊覧船に連れていきたいと思えます。

遅刻 1件

\*2大御祝(本日0円 累計38,000円)

## 卓話

### 「国際ロータリー地区大会出席報告」

足立日出男さん

開式にあたり、我々を迎え入れてくれたのは、千人鼓の会による鼓の演奏でした。この鼓のもつ日本特有の繊細な和の音色で格式高く厳かな大会にあっても心和むひと時を過ごして下さいとのホストクラブのメッセージなかなと感じました。

加えて、司会の岡山西RC会員の緊張されたお姿と、それとは対照的なテレビ瀬戸内の中島有香アナウンサーの、晴れの国 岡山の秋風を漂わせる清々しい声の響きのアンバランスさが、式典の緊張を和らげていました。

挨拶で凄いと感じたのは、ホストクラブ岡山西RC藤原会長の鬼気迫る挨拶でした。現下の状況で、本大会の開催を決断するにあたっての覚悟の現れです。感銘を受けました。そして、来賓の岡山県副知事も、岡山市長も、中止することは簡単ですが、如何に実行するかを考えることが重要と、この開催の決断に対し感謝を述べられました。

## 「with コロナの時代の記録と記憶に残る地区大会」

米田由起枝さん

鳥取ではバス乗車前に、消毒、検温。車内でもマスク着用のまま、静かに一路岡山へ。

会場の岡山国際ホテル入り口で、また手指の消毒、検温、マスク着用のチェックがあり、席の間隔を空け着席する。最初、換気のためか会場がとても寒く、咳をしている人もいた。このままでは、風邪をひてしまうと心配したが、本多さんの配慮で暖かく快適になり、人心地がついた。

国歌斉唱、ロータリーソング斉唱では、ソングリーダーの指揮に合わせ、会員は声を出さず「心の中で」斉唱する。参加クラブ紹介でも、第1グループから順に会長が登壇して紹介され、会員は静かに着席のまま。いつもと違う風景である。

来賓の岡山県副知事によると、岡んでこれだけの人数を迎える大会は久しぶりとのこと。岡山市長も、「コロナを正しく恐れて活動すること」を推奨し、この時期に大会を開催する決断を大いに評価されていた。

JAXA 川口淳一郎氏による記念講演終了後、津山経由で帰途に就いた。



## 「10月18日の岡山での地区大会の報告」

RI会長代理木下光一氏の話

「ロータリーで学んだリーダーシップ」について 松本啓介さん

ロータリーは、志を同じくする者の世界的組織、1人の力は小さいが100万人集まれば大きな力になる、例えばポリオ撲滅。しかし、会員が増強しない。是非、5年後にどういうクラブになりたいか、参加者の希望を満たすにはどうするか、特に若い会員が活動しやすいクラブにするための議論をしてもらいたい。

また会員は社会貢献して欲しい。例えば、現代の若者、子供の貧困の実態を知り、パソコンを持っていない子供にITスキルを支援する、食事がとれない子供への支援など。若い会員には、ロータリーでリーダーシップを発揮できるように、是非、いろいろな役を引き受けて欲しい。役を引き受けることで会員との親睦をより深めることができ自分の成長を助けることができるし、新しい考えを出してもらうことで、従来の会員は新しい気づきを感じることができる。是非、我が鳥取北クラブでも若い会員がいろいろな役を引き受けてリーダーシップを発揮できるようにしましょう。

(担当 森本美明)



プラチナ賞受賞



地区大会 in 岡山